

■デジタルラベルフィニッシャー 2000 プラス 仕様

機械寸法	2,000mm(W)×700mm(D)×1,550mm(H)
機械重量	250 k g
外観	カッティングマシンとマトリックスリムーバーが集結して作動するU-ItoU形式
CPU	32bit CPU
電源	100-240VAC、240ワット、50/60Hz
消費電力	120 VA
制御用PCとの接続	USB 2.0×3本 (i-Markソフトの dongle・i-Markカメラ・カッティングマシン)
カットデータ タイプ	Adobe Illustrator ※1. AI CS~CC 形式 一筆書きの閉図形及びその面付けデータ
作業環境	室温：10~32℃ 湿度：35~75% (結露なし)
保証環境	室温：16~25℃ 湿度：35~70% (結露なし)
運転方法	デジタル制御運転
最大ロール径	直径250mm
対応ロール幅	110mm~355mm
対応最大メディア厚	0.25mm
ロール紙管径	3インチ
最大ラベル仕上サイズ (幅×長さ)	330mm (横幅) × 300 mm (長さ)
最大カット速度	80mm矩形 横2面付けレイアウトで 34個/分 2,000個/時間
最大カット圧	20gf~300gf 31段階で調整可能
最小キャラクターサイズ	約5mm (文字フォントとメディアのタイプの場合で異なります)
制御精度	GP-GL: 0.1 / 0.5 / 0.025 / 0.01mm, HP-GLtm: 0.025 mm
反復精度	0.1mm
刃の種類	超硬刃
カット可能なフィルム	厚み0.25mm以下マーキングフィルム 高輝度反射フィルムを除く
プッシュローラー数(カッティングマシン)	2個
スリッター刃数	4個(付属) 最大13個
スリット可能最小幅	19mm
巻取面	フェイスアウトのみ
ラミネートタイプ	ノンセパコールドラミネーター テンションコントロール付きゴムローラー圧着
推奨ラミネートロール厚	48μ(28μ PP + 20μ 糊)
適合国際指令	CE, FCC, RoHS

※当仕様は予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。

※1. Adobe Illustrator はAdobe Systemsの登録商標です。

■総卸元

D.I.C 本 社 東京都中野区弥生町3-24-1-102
TEL. 03-6276-4842
工 場 埼玉県鶴ヶ島脚折町5-15-27
TEL. 049-271-0712
大阪営業所 大阪府大阪市天王寺区勝山4-5-9-104
TEL. 06-4305-0300

■御問合せ



Digital Label Finisher 2000

デジタル ラベル フィニッシャー 2000

- 330 Plus

- 330 プラス



**Digital Label Finisherは、あらゆるプリントシーンで
ロールラベル加工のデジタル化を実現いたします。**

シール・ラベル製作の現場でも、デジタルデータの対応力は、あらゆるシーンで求められる時代が到来しました。嘗てはCTPで出力して印刷に反映できればよかったわけですが、今後はラベルフィニッシュでの対応力が試されるわけです。

既存の刃型に存在しないカットラインのデザインが、訴求力と機能性を持って主張されてゆきます。

超短納期の依頼や小ロットの依頼は今後ますます増えてゆきます。刃型を作成する時間やコストがあり続けることは困難になるでしょう。

**小ロット & 超短納期 の時代の要請に対応するためには、
デジタルプリント⇒デジタルフィニッシュしかありません。**



オフライン デジタル ラベル フィニッシングシステム
設楽印刷機材
Digital Label Finisher2000-330Plus
330mm幅 ロール紙対応

フルデジタル ラベルプロダクションシステム
コニカミノルタ **bizhub PRESS C71cf**



Digital Imaging Corporation

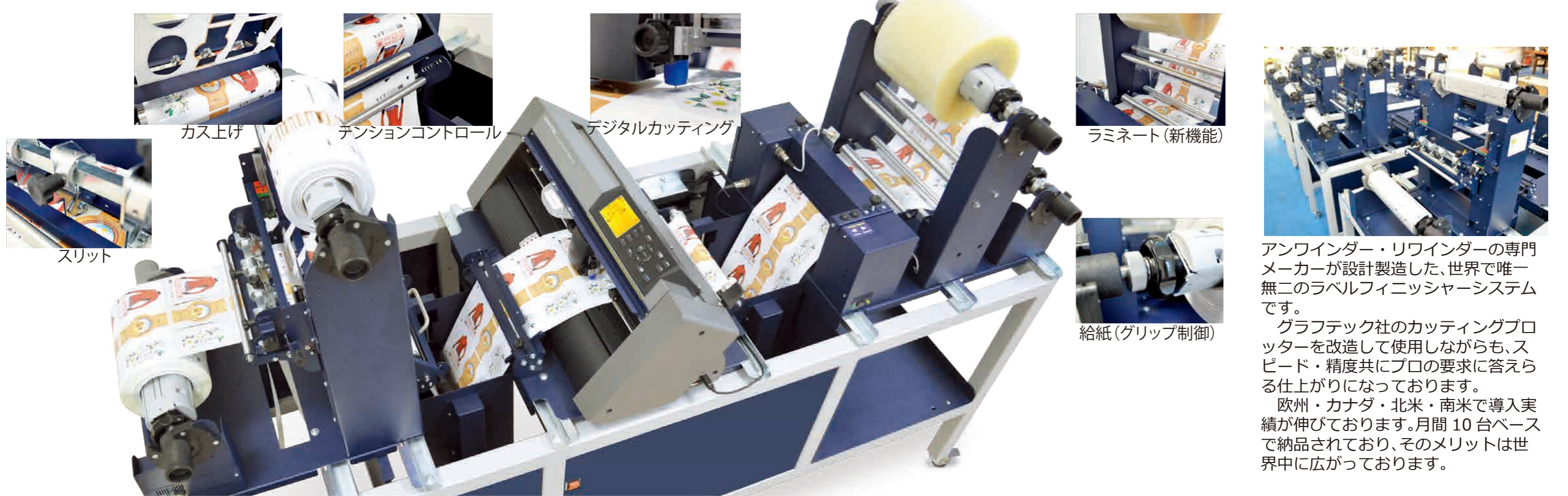
iMark 搭載 Digital Label Finisher 2000 - 330 Plus

デジタル ラベル フィニッシャー 2000 330 プラス

新発売のDigital Label Finisher 2000 Plusでは、ラミネーターをインライン化しました。ラミネート⇒デジタルカット⇒カス上げ⇒スリット⇒再巻取りの5イン1を実現いたしました。UVカットラミネートを使用すれば、屋外対応も可能となります。

デジタルラベルプリンターとの組み合わせにより、時代の要請であります小ロット超短納期の対応が、1名～2名といった少人数で実現いたします。今まで、お客様のご要望で利益にならない300枚～2,000枚ロットのお仕事で、高利益を上げることが可能になります。

ラミネートでロール給紙のテンションが必要な為、一部仕様変更しておりますが、その他は今までの基本的な機構を継承しております。i-Markによる高速カット位置補正や、超音波センサーを利用したユニット間のロールの配送制御といった基本的な機構は、評判の良い前機種機構をそのまま採用しております。



カス上げ

テンションコントロール

デジタルカッティング

ラミネート(新機能)

スリット

給紙(グリッパ制御)



アンワインダー・リワインダーの専門メーカーが設計製造した、世界で唯一無二のラベルフィニッシャーシステムです。

グラフィック社のカッティングプロッターを改造して使用しながらも、スピード・精度共にプロの要求に答える仕上がりになっております。

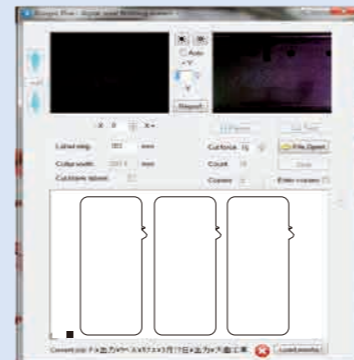
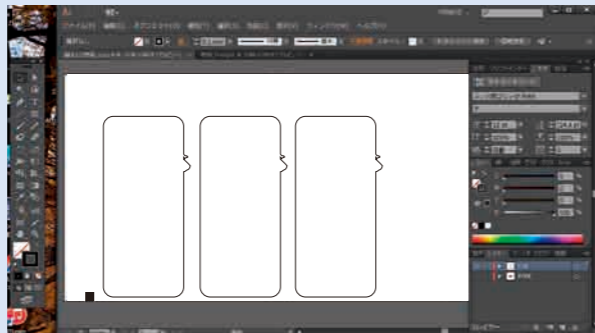
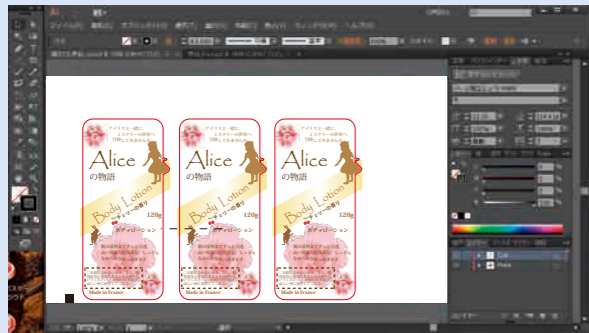
欧州・カナダ・北米・南米で導入実績が伸びております。月間10台ベースで納品されており、そのメリットは世界中に広がっております。

★ワークフロー

■イラストレーターでプリントレイヤカットレイヤに分けて作成

■イラストレーターでカットレイヤをAI CS~CS CC オプション無しで別名保存。

■カッティングソフトウェアのi-Mark (アイマーク) AIデータを読み込み試し切り。XYの微調整とカット圧を数値で指定しスタート



4mm矩形のブラックマークをカメラで読み、列毎に位置合わせをする機構です。縦横の多少の印字ズレがあっても、マークの位置との相関関係で、カット位置を調整いたします。右記の版面設計に合わせてデータ作成⇒印字頂ければ、どのような方法で印刷されていても、デジタルフィニッシュが可能です。

★デジタルラベルフィニッシャー 版面設計



*最短ロールの送り長の制限は25mmですが、その版面内で上下に面付けが可能です。